

第74回熊本県数学教育研究会（熊本市・附属）発表大会 授業研究会の流れ

1. 開会

2. 授業者自評

3. 質疑応答

4. 研究協議

【協議の柱】

1年①部会

「日常生活の事象を数理的に捉え、問題解決へと向かうための手立ての工夫」

1年②部会

「数学的な見方・考え方を働かせ、より主体的・対話的な学びに向かうために、どのような手立てを行えばいいか」

2年①部会

「主体的な学びに向かうために、どのような手立てを行えばよいか」

2年②部会

「対話的な学びに向かうために、どのような手立てを行えばよいか」

3年①部会

「本時の授業において、より主体的で、対話的な学びになるための手立ての工夫」

3年②部会

「主体的・対話的な学びを引き出す、有効的な学習活動やICTの活用」

5. 助言者まとめ

6. 閉会

※アンケートの入力をお願いします。